



## 人権週間での取組・・・人権講話 12/4(火)

「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」で始まる「世界人権宣言」が、1948（昭和23）年12月10日、パリで行われた国連総会で採択されたのを記念して、12月10日は「世界人権デー」となっております。日本では、この日に合わせ、12月4日から10日までを人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚を図るため、全国各地でいろいろな行事が行われます。

本校でも、この時期に合わせ、人権に視点を当てた授業実践を行ったり、人権ビデオを観たり、人権標語やポスターを作製したりし、人権についてじっくり考える取組を行っております。その中で、4日（火）には、全校朝会で、「一人はみんなのために」というお話をしました。



人権イメージキャラクター  
人KENまもる君



人権イメージキャラクター  
人KENあゆみちゃん

### 人権講話から

もう12月に入りましたね。1年経つのが早く、今年も残り少なくなってきました。1年を振り返りながら、一日一日を大事に過ごしてほしいと思います。

さて、冬になると、盛んに行われるスポーツにラグビーがあります。この中にも、ラグビーをやっている子供もいると思いますが、来年日本でワールドカップという大きな世界大会が行われるので、最近は大分盛り上がってきています。校長先生もラグビーが大好きですなのですが、その理由の一つとして、ラグビーで使われる二つの言葉があります。

一つは「ノーサイド」です。普通どのスポーツでも試合が終わりという時、「ゲームセット」や「ゲームオーバー」という言葉が使われます。でも、ラグビーでは、試合が終わった瞬間から敵も味方もない、そして、お互いのチームの試合中の頑張りを認め合おうということで、「ノーサイド」という言葉が使われるのです。すばらしい考え方だと思います。

もう一つは、「みんなは一人のために、一人はみんなのために」という言葉です。この言葉は、ラグビーというスポーツが、手で抱えたボールを15人が協力し合ってゴールまで運ぶということから生まれたものです。「一人一人が全力を尽くし攻めたり守ったりしてチームのために働き、チーム全体が一人一人のことを考え支え合う」という考え方です。

この「みんなは一人のために、一人はみんなのために」という考え方は、皆さんの学校生活でも十分に生かされるものだと思います。特に、「一人はみんなのために」という言葉は、他人への「いたわり」「優しさ」「助け合う」ということに通じると考えます。

皆さん一人一人の心の中には、みんなのため、困っている人のために、何かをしたいという思いはあると思います。ですので、これからは、生活の場面の中で、「一人はみんなのために」という思いを、行動に表せるようになることを望みます。

例えば、「身体に障害を持つ人に手助けできるいたわり」「いじめられている子の心の痛みを感じ取り、声をかける優しさ」「休み時間にブランコの順番を、下級生に譲る思いやり」など、行動に表せる場面はたくさんあります。

そのとき、はずかしい、面倒だなどと思わず、勇気をもって実行できる人間であってほしいと思います。

## 児童集会 放送委員会の発表 11/30(金)

この度、児童集会で、放送委員会の児童が日々の活動について、劇やクイズ形式で発表しました。

まず、劇として、「放送のない世界」を想定し、学校のチャイムが鳴らなかったらどうなるかということ演じてくれました。

また、クイズは、「授業の始まりのチャイムは何分前に鳴るか」や「20分休みの持久走練習のBGMは何か」を3択で選ばせるものでした。

そして、まとめとして、「放送を聴いてから行動してほしい」「放送を楽しんでほしい」の二つを全校児童に伝えました。

放送委員は、朝や休み時間、給食の時間等、毎日頑張ってくれています。これからも、大事な役割を果たして欲しいと思います。



## 音楽集会 12/6(木)

全校で、「いつだって青空」を歌いました。この歌は、2月に行う「卒業を祝う会」で全校児童が歌う予定です。体育館の中では、美しい歌声が朝から響き、とても気持ちのよい1日のスタートでした。

集会の中では、音楽担当の森教諭が上手になるポイントの指導を入れながら、全員で歌う練習を行いました。本番まで各学級で練習を重ね、さらに上手に歌えるようになると思います。



## 5年給食指導訪問 12/11(火)



この度、桐生市共同調理場より、栄養士朝倉真由美さんが来校し、5年生に「バランスよく食事をしよう」というテーマで、食育指導をしていただきました。

5年生の児童は、すでに家庭科で五大栄養素について学んでおり、当日の給食をそれらの栄養素に仲間分けすることで、バランスよく食べることの大切さに気付かせる指導をしていただきました。

日々の給食では、全校的に野菜や魚類の残量が多い傾向が見られますので、バランスよく栄養素を取ることで、健康的な体づくりにつなげてもらえるとうよいと思います。

## お知らせ

先月、学級委員会が中心となって校内で行った赤い羽根募金について、23,873円集まりました。社会福祉協議会を通して寄付させていただきました。ご協力、ありがとうございました。



7日(金)に、太田市にあるぐんま国際アカデミーから、中・高等部教頭ローリー先生とその実習生メリルさん(アメリカテンプル大学生)が音楽の授業を参観に来ました。日本

の授業に感心して帰っていきました。